

令和5年度 京都市立西総合支援学校 前期学校評価分析

◆実施期間 令和5年 9月11日（月）～22日（金）

◆方法 アンケートフォームか紙媒体で各項目について「実現度」を5段階で回答

◆回答率

	保護者（252）	児童生徒（252）	教職員（156）
回答数	136	106	156
回答率	53.9%	42.0%	100%

◆分析結果表示方法

I. 保護者の実現度「よく出来ている」と「大体出来ている」の回答(肯定的回答)を合わせた割合を学部別に表示する。※小数第二位で四捨五入のため、合計100%にならない場合もある。

- ・比較できるよう前年度の実現度を表示する

- ・実現度の高いもの（90%超）は下線をし、昨年度より5%以上高くなったものには桃色、昨年度より5%以上低くなったものには水色を着色し表示する

II. 全保護者と教職員の回答を比較できるよう、グラフを並べて表示する。（※）

III. 教職員の全評価項目の実現度をグラフで表示する。（※）

IV. 児童生徒の実現度をグラフで表示する。（※）

（※）については、紙面の都合上、本校HPに記載しています。右のQRコードより見ていただくことができます。

HP右の欄の「学校評価」の項目を選んでください。



I. 保護者の肯定的回答【保護者（小47/79、中43/74、高46/99…回答数/配布数）】 単位：百分率（%）

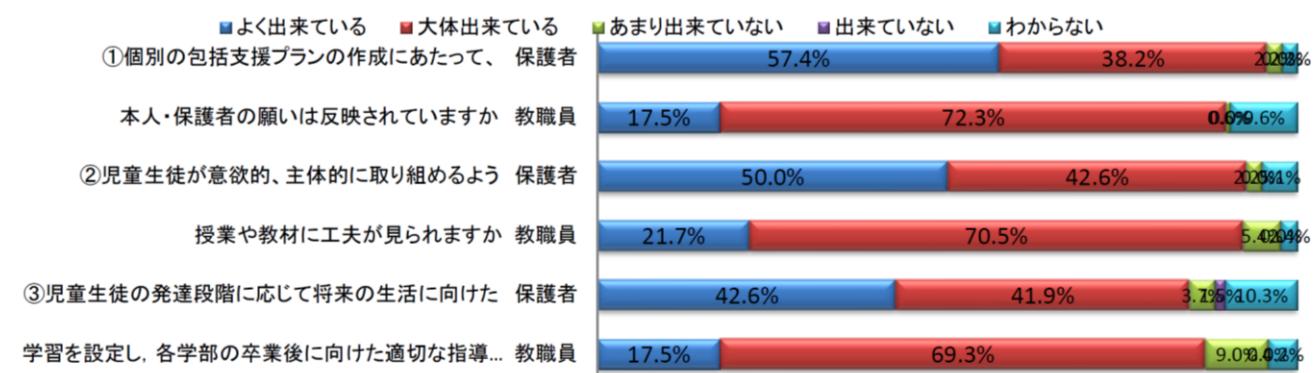
質問項目	小学部		中学部		高等部	
	R4	前期	R4	前期	R4	前期
①個別の包括支援プランの作成にあたって、本人・保護者の願いは反映されていますか	99.0	97.9	96.0	93.0	96.0	95.7
②児童生徒が意欲的、主体的に取り組めるよう授業や教材に工夫が見られますか	97.0	97.9	85.0	93.0	84.0	87.0
③児童生徒の発達段階に応じて将来の生活に向けた学習を設定し、各学部の卒業後に向けた適切な指導ができていますか	87.0	87.2	74.0	86.0	78.0	80.4
④児童生徒は自分なりの方法で工夫をしていますか	83.0	87.2	92.0	86.0	88.0	87.0
⑤教職員が児童生徒に接するときの言葉遣いや態度は適切ですか	95.0	93.6	88.0	95.3	90.0	89.1
⑥児童生徒は自分や友達を大切にしようとする気持ちを持って学校生活を送っていますか	83.0	85.1	76.0	69.8	85.0	73.9
⑦学校では健康維持や体力づくりに関する取り組みが十分に行われていますか	97.0	97.9	87.0	100.0	84.0	89.1
⑧発作・けが・病気等の緊急時に、保健室・看護師等と連携するなど、学校は組織的な対応をしていますか	95.0	93.6	85.0	88.4	90.0	78.3
⑨学校の施設・設備・備品・遊具等の安全は保たれ、衛生面にも配慮されていますか	90.0	91.5	73.0	81.4	75.0	71.7
⑩保護者は、子どもの教育について学校と連携、協力していますか	94.0	95.7	88.0	90.7	94.0	89.1
⑪学校は地域と連携した取組を行い、地域との交流を深める努力をしていますか	72.0	87.2	57.0	76.7	73.0	69.6
⑫学校の取組は、保護者・地域に情報発信されていますか	87.0	93.6	73.0	88.4	82.0	80.4

II. 全保護者・教職員の回答の比較

単位：百分率 (%)

(1) 「確かな学力」の育成に向けて						
質問項目		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来っていない	わからない
①個別の包括支援プランの作成にあたって、本人・保護者の願いは反映されていますか	保護者	57.4	38.2	2.2	0.0	2.2
	教職員	17.5	72.3	0.6	0.0	9.6
②児童生徒が意欲的、主体的に取り組めるよう授業や教材に工夫が見られますか	保護者	50.0	42.6	2.2	0.0	5.1
	教職員	21.7	70.5	5.4	0.0	2.4
③児童生徒の発達段階に応じて将来の生活に向けた学習を設定し、各学部の卒業後に向けた適切な指導ができていますか	保護者	42.6	41.9	3.7	1.5	10.3
	教職員	17.5	69.3	9.0	0.0	4.2

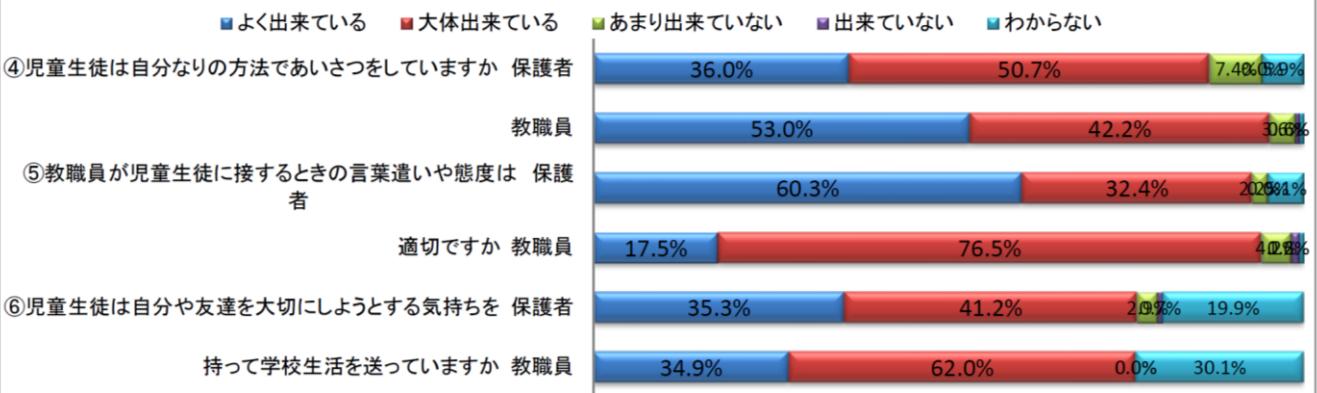
1. 「確かな学力」の育成に向けて



(2) 「豊かな心」の育成に向けて

質問項目		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来っていない	わからない
④児童生徒は自分なりの方法でいさつをしていますか	保護者	36.0	50.7	7.4	0.0	5.9
	教職員	53.0	42.2	3.6	0.6	0.6
⑤教職員が児童生徒に接するときの言葉遣いや態度は適切ですか	保護者	60.3	32.4	2.2	0.0	5.1
	教職員	17.5	76.5	4.2	1.2	0.6
⑥児童生徒は自分や友達を大切にしようとする気持ちを持って学校生活を送っていますか	保護者	35.3	41.2	2.9	0.7	19.9
	教職員	34.9	62.0	0.0	0.0	3.0

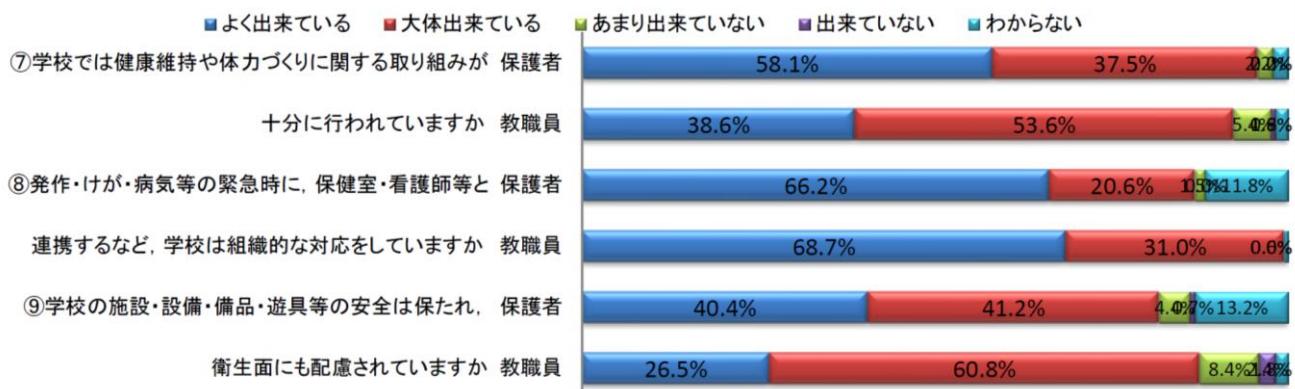
2. 「豊かな心」の育成に向けて



(3) 「健やかな体」の育成に向けて

質問項目		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない	わからない
⑦学校では健康維持や体力づくりに関する取り組みが十分に行われていますか	保護者	58.1	37.5	2.2	0.0	2.2
	教職員	38.6	53.6	5.4	0.6	1.8
⑧発作・けが・病気等の緊急時に、保健室・看護師等と連携するなど、学校は組織的な対応をしていますか	保護者	66.2	20.6	1.5	0.0	11.8
	教職員	68.7	30.7	0.0	0.0	0.6
⑨学校の施設・設備・備品・遊具等の安全は保たれ、衛生面にも配慮されていますか	保護者	40.4	41.2	4.4	0.7	13.2
	教職員	26.5	60.8	8.4	2.4	1.8

3. 「健やかな体」の育成に向けて

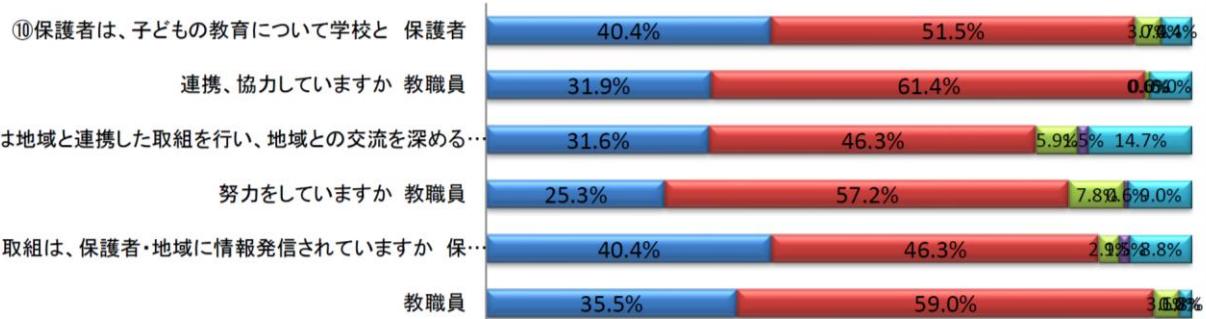


(4) 家庭や地域との連携について

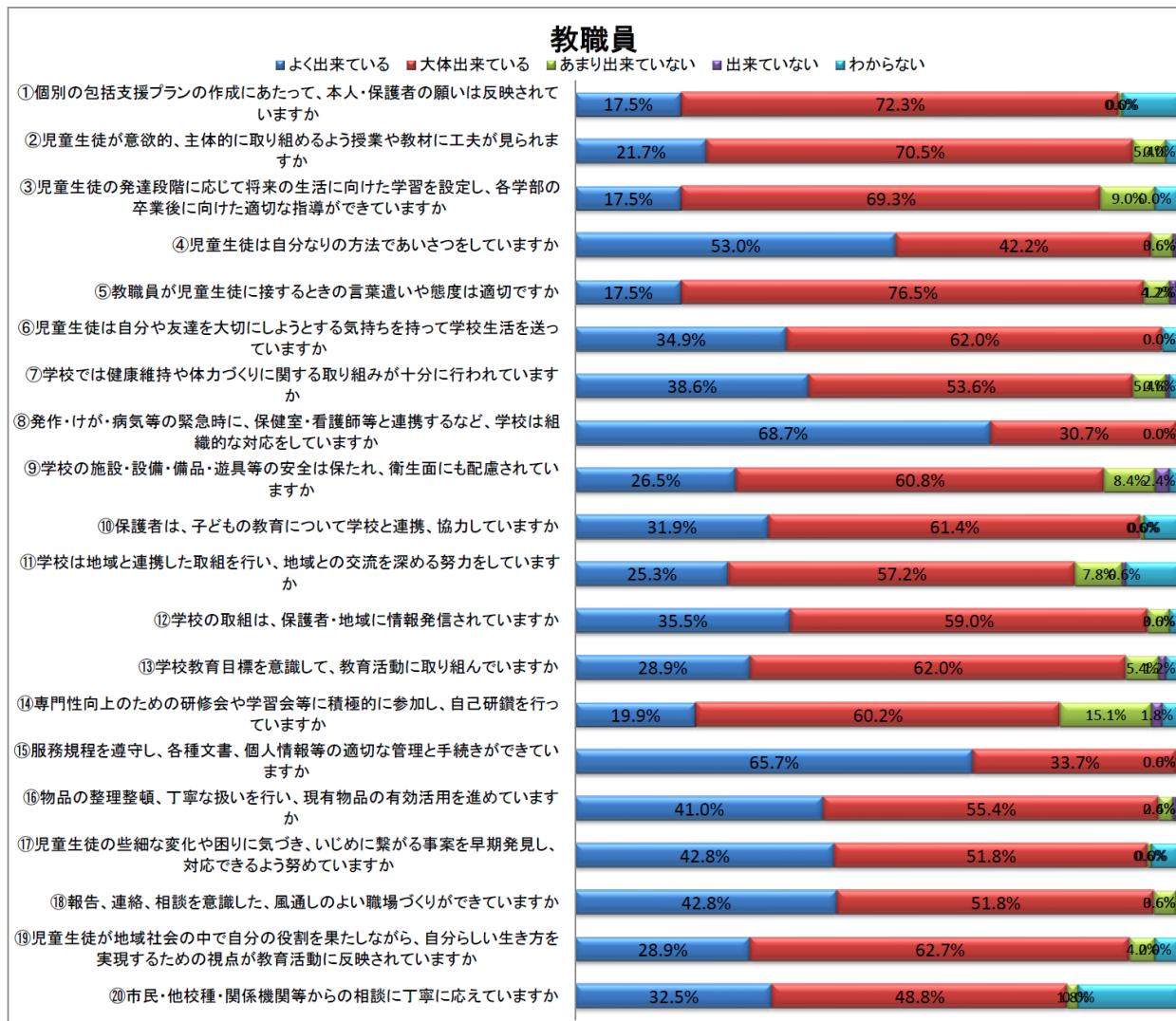
質問項目		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来っていない	わからない
⑩保護者は、子どもの教育について学校と連携、協力していますか	保護者	40.4	51.5	3.7	0.0	4.4
	教職員	31.9	61.4	0.6	0.0	6.0
⑪学校は地域と連携した取組を行い、地域との交流を深める努力をしていますか	保護者	31.6	46.3	5.9	1.5	14.7
	教職員	25.3	57.2	7.8	0.6	9.0
⑫学校の取組は、保護者・地域に情報発信されていますか	保護者	40.4	46.3	2.9	1.5	8.8
	教職員	35.5	59.0	3.6	0.0	1.8

4. 家庭や地域との連携について

■よく出来ている ■大体出来ている ■あまり出来ていない ■出来ていない ■わからない

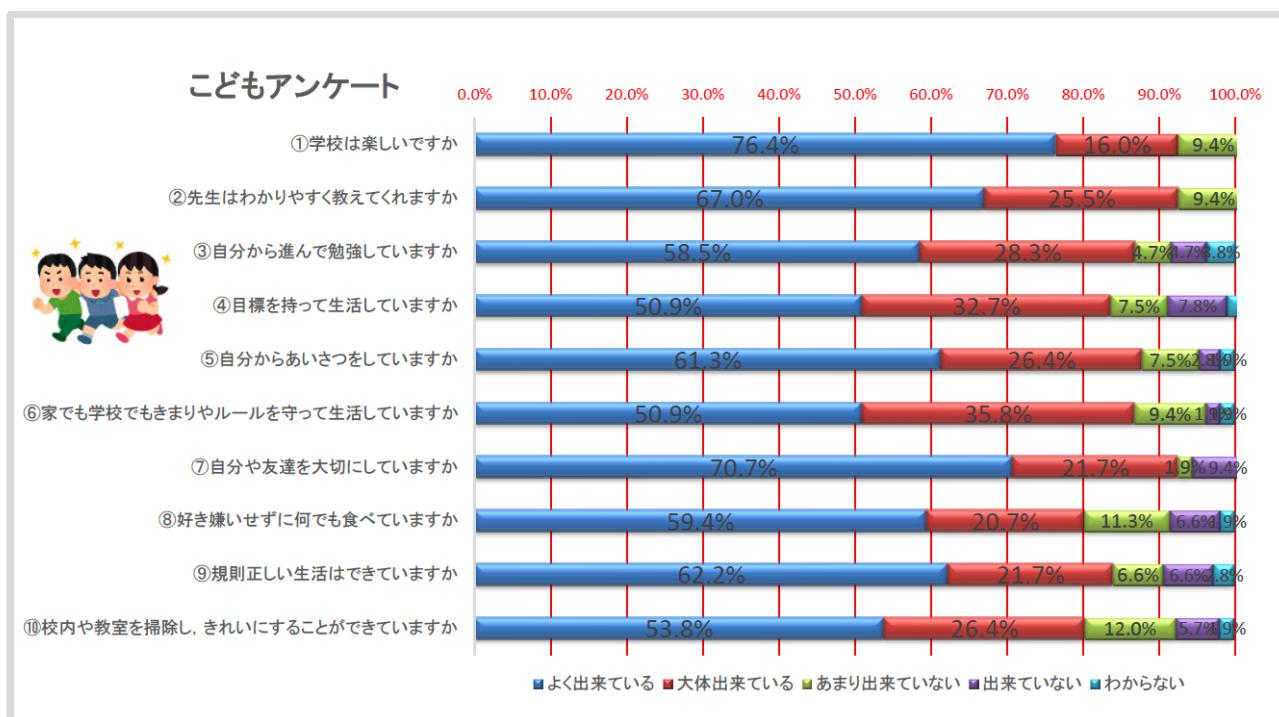


III. 教職員の全評価項目の実現度



IV. 児童生徒の実現度【小16、中39、高51…全106/252 42.6%】(R4の回答率は44.4%)

こどもアンケート					
質問項目	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない	わからない
① 学校は楽しいですか	76.4	16.3	0.9	1.9	4.7
② 先生はわかりやすく教えてくれますか	67.0	25.5	0.9	0.0	4.7
③ 自分から進んで勉強していますか	58.5	28.3	4.7	4.7	3.8
④ 目標を持って生活していますか	50.9	32.7	7.5	7.8	6.6
⑤ 自分からあいさつをしていますか	61.3	26.4	7.5	2.8	1.9
⑥ 家でも学校でもきまりやルールを守って生活していますか	50.9	35.8	9.4	1.9	1.9
⑦ 自分や友達を大切にしていますか	70.7	21.7	1.9	0.9	4.7
⑧ 好き嫌いせずに何でも食べていますか	59.4	20.8	11.3	6.6	1.9
⑨ 規則正しい生活はできていますか	62.3	21.7	6.6	2.6	2.8
⑩ 校内や教室を掃除し、きれいにすることができますか	53.8	26.4	12.2	5.7	1.9



【(1)「確かな学力」の育成に向けての項目（質問項目①②③）】

おおむね肯定的な回答（よく出来ている、大体出来ている）をいただいている。今後も、児童生徒が主体的に取り組めるよう、個別の包括支援プランの長期・短期目標の設定やその授業づくりなどを進めていきたいと考えています。

【(2)「豊かな心」の育成に向けての項目（質問項目④⑤⑥）】

④「児童生徒は自分なりの方法でいさつをしていますか」の項目で、昨年度より少し低い結果となりました。ここ数年、来校者や自分たちが外部に赴くなど、外部の方と出会う機会、あいさつをする機会が少なかったことが原因の一つとして考えられます。現在は、児童生徒によるあいさつ運動も再開をしています。教職員も意識的にあいさつを大切にした日常づくりを心掛けていきたいと考えます。また、⑥「児童生徒は自分や友達を大切にしようとする気持ちを持って学校生活を送っていますか」の項目も、低くなっています。参観など様々な行事が以前に戻ってきつつありますが、学校での様子をいていただけた機会に乏しいのかもしれません。9月に実施した休日参観では、300名を超える方々に来校いただき、学校での活動の様子に対する関心の高さがうかがえます。

【(3)「健やかな体」の育成に向けて（質問項目⑦⑧⑨）】

⑧「発作・けが・病気等の緊急時に、保健室・看護師等と連携するなど、学校は組織的な対応をしていますか」の項目の高等部での回答について、肯定的回答が減少しています。一方、小学部・中学部では大幅に増加しています。全体の意見としては、高い数値となっています。今後も、各部との連携のもと対応していきます。

【(4)家庭や地域との連携について（質問項目⑩⑪⑫）】

今年度の第1回学校運営協議会のあと、地域の方々から読み聞かせ、藍染め、米寿のお祝いのやりとりなど、各学部で積極的な地域の方々との活動ができました。その成果もあり、⑪「学校は地域と連携した取組を行い、地域との交流を深める努力をしていますか」の項目では、小学部・中学部では肯定的な回答が増加しています。高等部については、米寿のお祝いのやりとりが調査期間中であったため回答に反映されていないものと考えます。今後も、オカリナ演奏や人形劇、地域清掃活動など地域とつながりを持った活動を広げていきます。

【こどもアンケートについて】

「学校は楽しいですか」「校内や教室を掃除し、きれいにすることができますか」など、高い肯定的な回答があることはうれしい限りです。その中でも「自分からあいさつをしていますか」の項目は少し低く出ています。先に述べた、コロナ禍による外部との接触不足という面もあるかとは思いますが、教職員が率先してあいさつの手本を示していくことで、児童生徒の意識を高めていきたいと感じます。

【学校運営協議会より】

地域との活動では、保護者へのアピール不足の面が結果にあらわれているのかもしれないというご意見をいただきました。学校だよりや学年だより、ホームページなど学校からの発信を続けています。また、米寿のお祝いのやりとりに用いたワーク製品の制作の学習場面の見学を民生委員の方々にしていただいた折に詳しく説明しようと頑張っている高等部の姿に感銘を受けたことに触れ、高等部では交流学習などで同世代同士のかかわりができるような活動を広げていってもらいたいこと等があげられました。今後の活動の場面として、農園芸の製品をこども食堂に提供してみてはどうか、近隣で特別公開をしている古墳の森の見学（特別に見学を許可してくださる）をしてみてはどうかなど、様々な地域にかかわる活動の提案をしていただきました。

個別の包括支援プランに対する満足度としては、保護者の満足度がかなり高く出ていてうれしい限りではあるが、教職員で「できている」よりも「だいたいできている」の回答の方がが多い。これは、謙遜している部分もあるだろうが、「実はもっとできる。もっと良いものにしたい」と向上心あふれる部分がアンケート結果に出ているのではないかという意見もいただきました。